

令和4年度 在宅医療・介護連携推進事業 多職種研修について

【事務局案】

1 テーマ

『慢性疾患を持ちながら地域で生活する高齢者を支援する』

2 形式

講義とグループディスカッション

3 内容

(1) 講義

講師は高齢者に多く見られる疾患（認知症や心不全など）の診療に当たっている医師を考えている。講義の内容は、疾患の経過や医学的管理について45分程度を想定している。内容により、講師は医師以外の専門職にも依頼する場合もある。

(2) グループワーク

職種混合で意見交換を行う。時間は30分程度とする。

意見交換のテーマは、各職種の役割と支援の実際、意思決定支援など。

4 開催時期

新型コロナウイルス感染状況に注視し、講師の決定及び調整を経て時期を決定する。